

助成年度：平成 17 年度

[所属] 東京大学大学院 工学系研究科

[役職] 教授

[氏名] 佐藤 慎司 (他計 4 名)

[課題]

高密度に開発された大都市圏周辺の沿岸環境の保全と持続的な再生

[内容]

人間生活の直接の基盤である地形と水質環境に焦点を当て、環境変化に最も脆弱であると考えられる河口周辺の沿岸域に注目して実証的な調査分析を実施することにより、環境の保全と再生に資することを目的とした。大都市周辺で高い密度で開発が進んだ水域の代表例として韓国始華湖と相模川下流部にて現地調査を実施し、沿岸域の埋め立て、潮受け堤防の建設、ダムの建設、土砂採取などの各種人為インパクトが、土砂の堆積・地形変化のみならず、水質変化にも影響を及ぼし始めていることを明らかにした。